





注意 ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

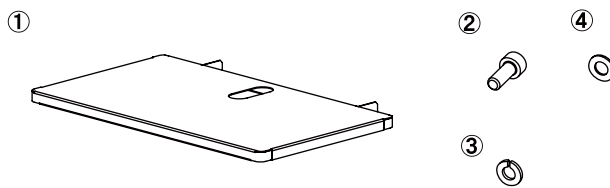
■安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。

-  **警告** この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。
-  **注意** この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

1. セット内容

番号	部品名	数量
①	棚板	1ヶ
②	六角穴付ボルト M8×20	2ヶ
③	スプリングワッシャー	2ヶ
④	平ワッシャー	2ヶ




※棚板の取り付けは本体に添付の工具を使って行ってください。

●組立を行う前に

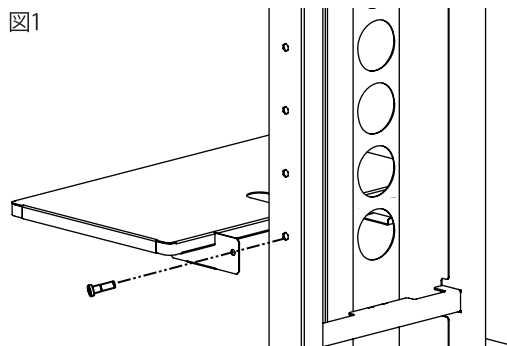
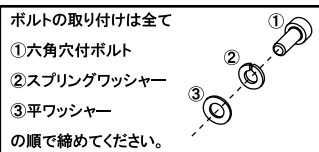
- 組立てる前に必ず内容物を確認してください。
- 組立てる際は広い場所で作業し、毛布などで床面にキズがつかない様行ってください。
- 組立作業はなるべく複数の作業員で行ってください。転倒し怪我をする恐れがあります。

2. 組立手順

1 棚板 注意


 **注意** 棚板を取り付ける際は二人以上で行い棚板が落下しないよう保持して組立ててください。

- 【棚板】をメインフレームに取り付けます。
- 棚板を取り付ける位置を決め、ボルトを通す穴の位置を確認してください。
棚板の保持金具をメインフレームの外側に合わせ、棚板とメインフレームの取付穴を合わせてください。合わせた穴を六角穴付ボルトM8×20、スプリングワッシャー・平ワッシャーにて固定してください。



3. 機能

1 棚板の高さ調節 注意

-  **注意**
- 棚板の高さを変更する場合は、棚板に搭載されている機器を下ろして行ってください。落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- 棚板を取り外す際は必ず棚板が落下しないように保持してください。落下し破損、怪我をする恐れがあります。
- 搭載可能な機器の最大重量は10kgです。

- ※棚板の取り外し、取付けについては組立説明書の6項を参照ください。
- ※平ワッシャー・スプリングワッシャーは外れますので無くさない様保管してください。
- 棚板を保持した状態で固定している左右の六角穴付ボルトM8×20を外し棚板を取り外してください。
- 棚板の取付け高さは5段階(100mmピッチ)で調整することができます。(図6)
- 取付ける高さが決定したら棚板をメインフレームに合せ六角穴付ボルト、スプリングワッシャー、平ワッシャーの順で通し、しっかりと固定して下さい。

